1 目的

この要項は、飯田市立中学校における部活動の地域クラブへの移行を進めるにあたり、地域において中学生に対して適切な活動を提供する団体を飯田市公認地域クラブ（以下「公認地域クラブ」という。）として認定し、中学生の地域における安全かつ安心な文化芸術及びスポーツ活動に係る環境の充実を図るとともに、生涯スポーツ・生涯学習社会の実現を図ることを目的とする。

2 要件

公認地域クラブの認定要件は、次に掲げるとおりとする。

(1) 組織に関すること

ア 市内中学生が申請時に5人以上在籍していること。

ただし、特別な理由により飯田市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が適当と認める場合は、この限りでない。

イ 長野県中学生期のスポーツ・文化芸術活動指針（令和6年3月長野県教育委員会策定）、長野県地域クラブ活動推進ガイドライン（令和6年3月長野県教育委員会策定）及び飯田市部活動指針（令和3年8月改定）に準拠して活動していること。

・活動日が、原則週1日以上、週5日以内であること。（平日1日以上、休日1日以上の休息日があること。）

・特に移行期間は平日の学校部活動との調整を図り、規定の練習時間等を超えないこと。

ウ 原則として飯田市内を活動場所とし、活動場所までの移動が生徒及び保護者の過度な負担とならないこと。

エ 原則として参加を希望する市内中学生の全てを受け入れること。

オ 指導者及び生徒等の活動中に生じた負傷、事故等を補償する保険に加入していること。（賠償責任保険を含む。）

カ 活動に関わる全ての責任が、当該クラブに帰属することを認識していること。

キ 営利活動、政治活動及び宗教活動を行わないこと。

ク 複数の役員や指導者が運営に携わる等、持続可能な運営を目指していること。

ケ 以下の要件を満たす規約又は会則を作成及び運用しており、当該規約又は会則の内容が社会通念上適正であると認められること。

(ア) 目的又は理念が規定されていること。

(イ) 入退会及び会費に関する事項が規定されていること。

(ウ) 以下に準ずる役員を置くことが規定されていること。

①代表・副代表 ②会計 ③監事（正副代表等と兼ねることはできない。）

(エ) 組織及び規約の決定又は改正等の方法が規定されていること。

(オ) 会計報告又は監査等の会計事務に関する事項が規定されていること。

コ 生徒の活動内容や活動実績について、当該生徒の所属校と必要に応じた情報共有を行うこと

サ 教育委員会が毎年開催する指導者研修を受講した指導者が役員又は指導者として運営に携わること。

シ クラブの代表者は、教育委員会が招集する公認地域クラブ代表者の会議に出席すること。

(2) 活動方針や指導方針に関すること

ア 飯田市の定める「指導者の心得6カ条」を理解するとともに、生徒の資質・能力の向上を主たる目的として活動すること。

イ 生徒の発達段階、健康の状態及び気温等の環境を考慮して指導内容及び練習時間を設定し、水分補給及び休息の時間を適切に取ること。

ウ 保護者又は関係機関に対する緊急時の連絡体制の整備を行うなど、生徒の安全確保に万全を期すること。

エ 異年齢との交流を通じて生徒同士又は指導者と生徒との間の人間関係の構築が図られ、生徒自身が活動を通して自己肯定感を高められるなど、活動方針が人間形成に資するものであること。

オ 体罰や暴言は、生徒の人権を侵害する違法な行為であることを理解し、生徒の人権を尊重した活動を行うこと。

3 公認地域クラブに対する支援内容

- (1) 飯田市ホームページ等における活動紹介
- (2) 指導者及び保護者等に対する研修会の開催
- (3) 組織運営等に関する助言や諸問題に対する相談を行うための教育委員会窓口の設置
- (4) その他必要な支援

4 認定の申請

認定を申請しようとする団体は、飯田市公認地域クラブ認定申請書（様式第1号）に次に掲げる書類を添えて、教育委員会に提出するものとする。

- (1) 飯田市公認地域クラブ認定要件確認書（様式第2号）
- (2) 団体の規約又は会則
- (3) 団体の役員、指導者、会員名簿
- (4) 団体の概要がわかるもの（活動計画書、予算書等）
- (5) その他教育委員会が必要と認める書類

5 審査及び認定の決定

教育委員会は、前4項の規定による認定の申請があったときは、当該申請に係る書類等の審査及び必要に応じて聴き取りを行い、認定の可否について決定し、書面により通知するものとする。認定の期間は、当該認定をした日から当該認定をした日の属する年度の末日までとする。

6 変更の届出

認定を受けた公認地域クラブは、認定された内容に変更が生じた場合は、飯田市公認地域クラブ認定変更届（様式第3号）により、速やかに教育委員会に届け出るものとする。

7 認定の取消し

教育委員会は、公認地域クラブが次のいずれかに該当するときは、当該認定を取り消すことができる。

- (1) 前2項に規定する要件を満たさないこととなったとき。
- (2) 申請事項に虚偽があったときその他不正な手段により認定を受けたと教育委員会が認めたとき。
- (3) 公認地域クラブが法令に違反し、又は公認地域クラブとしては相応しくない非行があったと教育委員会が認めたとき。
- (4) その他認定を行うことが著しく不適當であると教育委員会が認めたとき。

附則

この要項は、令和7年4月1日から施行する。